



# TURN DEBT INTO Hope



## 「債務を希望に変えよう」キャンペーン請願書

URL : <https://turndebtintohope.caritas.org/>



あなたの声を届けましょう：債務を希望に変えるための請願書に署名しましょう

2025年の通常聖年公布の大勅書『希望は欺かない』（ローマ5:5）で、教皇フランシスコは「最低限の生活必需品にもしばしば事欠く、数十億を超える貧しい人々にも希望が与えられるべきである」こと、「地上の財は限られた特権的な人たちのためではなく、すべての人のためにある」ことを私たちに思い起こさせています。この深い正義への呼びかけに触発され、国際カリタスは、宗教団体や市民団体とともに、善意を持つすべての人々に「債務を希望に変えよう」キャンペーンへの参加を呼びかけています。私たちはともに、意思決定者に対し、単なる利益よりも人々と地球を優先するよう促します。

持続不可能で不当な公的債務は、健康、教育、気候変動対策、若者の将来に投資するために必要な資源を国家から奪い、全世代を貧困と不平等の悪循環に閉じ込めます。このため、わたしたちは不当で返済不可能な債務に押しつぶされた国や地域のために債務正義を要求せざるを得ません。教皇が書いているように、「わたしたちが、世界に平和への道を準備したいと真に望むなら、不正義の根本的な原因を正すよう尽力し、不公正で返済不可能な債務を帳消しにし、飢えている人々の空腹を満たすことです。（『希望は欺かない』16）」。

この請願書に署名することで、あなたは世界中の人々とともに、尊厳、機会、希望を求める活動に加わるようになります。この請願書は世界中で共有され、地域、国、地方のそれぞれの現実を考慮しながらも一貫したメッセージを伝え、公的、民間、多国間の債権者、そして政治指導者に勇気と思いやりを持って行動するよう呼びかけます。

今日、あなたの声をあげてください。請願書に署名することで、あなたは債務を希望に変えるという世界的な呼びかけに加わるようになります。あなたの署名が2025年以降にどのような変化をもたらすのかを知るために、最新情報を受け取る選択をしてください。ともに、より公正で思いやりのある世界を求める呼びかけに応えましょう。

### 請願(書)の内容

### 請願書紹介ページ

- 1 経済政策の条件に関わらず、不当かつ持続不可能な危機を帳消しにし、救済することによって、危機を今すぐ止めること。
- 2 負債の根本原因に対処し、地球と人々を優先するような世界金融システムに改革することで、危機の再発を防ぐこと。
- 3 国連内に恒久的、透明性、拘束力のあるものを含む安定を確立すること。

あなたの声を届けましょう：借金を希望に変えるための請願書に署名しましょう

2025年の通常聖年公布の大勅書『希望は欺かない』（ローマ5:5）で、教皇フランシスコは「生活必需品にも事欠く何億もの貧しい人々にも希望が与えられるべきである」こと、「地上の財は限られた特権的な人たちのためではなく、すべての人のためにある」ことをわたしたちに思い起こさせています。この深い正義への呼びかけに触発され、国際カリタスは、宗教団体や市民社会団体とともに、善意を持つすべての人々に「債務を希望に変えよう」キャンペーンへの参加を呼びかけています。わたしたちはともに、意思決定者に対し、単なる利益よりも人々と地球を優先するよう促します。

持続不可能で不当な公的債務は、健康、教育、気候変動対策、若者の将来に投資するために必要な資源を国家から奪い、全世代を貧困と不平等の悪循環に閉じ込めます。このため、わたしたちは不当で返済不可能な債務に押しつぶされた国や地域のために債務正義を要求せざるを得ません。教皇が書いているように、「わたしたちが本当に世界に平和への道を望むのであれば、不正義の原因を是正し、不当で返済不可能な債務を消

2564

名前  
ファミリーネーム 姓

姓

姓

姓

電子メール  
メールアドレスを入力

メールアドレス

Caritas Internationalis のプライバシーポリシーに同意

このキャンペーンの最新情報を受け取ることに同意します

サイン / Signez / Firma

#### 請願書への署名方法

- ① 上記 URL、QR コードから請願書を開きます
- ② 右側の空欄に名前等を入力します
- ③ 必要な部分に☑を入れます
- ④ 「サイン」を押下します

「それは、寛大さである以上に正義の問題です。わたしたちが気づきつつある新しいかたちの不公平によって、今日いっそう深刻化している問題です。「真の意味での「エコロジカルな債務」が存在し、なかでも世界の南北間におけるそれは大きく、環境に影響する貿易の不均衡や、ある国々によって長期間行われてきた天然資源の過度の使用につながっています。」

2025年の通常聖年公布の大勅書（『希望は欺かない』16）



1

経済政策の条件に関わらず、不当かつ持続不可能な危機を帳消しにし、救済することによって、危機を今すぐ止めること。

2

負債の根本原因に対処し、地球と人々を優先するような世界金融システムに改革することで、危機の再発を防ぐこと。

3

国連内に、恒久的で透明性、拘束力のある、資金調達仕組みを確立すること。



**TURN  
DEBT  
INTO  
Hope**



### 請願を支持する団体:

ACT Alliance  
Africa Europe Faith and Justice Network (AEFJN)  
Asian Peoples' Movement on Debt and Development (APMDD)  
カリタスヨーロッパ  
Caritas Latin America and the Caribbean  
CAFOD  
カリタスジャパン  
Catholic Relief Services  
CCFD-Terre Solidaire  
Christian Aid  
CIDSE (Coopération internationale pour le développement et la solidarité)  
Conferencia Episcopal Boliviana  
Congregazione Sublacense Cassinese OSB  
Coordination Office of the Austrian Bishops' Conference (KOO)  
Debt Justice UK  
Debt for Climate  
Development & Peace Caritas Canada  
ECCO The Italian Climate Change Think Tank  
Entwicklung braucht Entschuldung (Jubilee Germany)  
Eurodad  
European Laudato Si' Alliance  
FEC – Fundação Fé e Cooperação  
Friends of the Earth Hungary (Magyar Természetvédők Szövetsége)  
Fundación Jubileo  
International Movement of Catholic Students (IMCS) Pax Romana, Asia Pacific Region  
International Youth Training Center – Laudato Si' Center  
Jubilee USA Network  
KAİROS: Canadian Ecumenical Justice Initiatives  
Latindadd  
ルーテル世界連盟  
Maryknoll Office for Global Concerns  
MENA Fem Movement For Economic, Development And Ecological Justice  
Office of Religious Congregations for Integral Ecology (ORCIE)  
Partners in Health  
Friends of the Earth Hungary (Magyar Természetvédők Szövetsége)  
Pax Christi International  
Red Erbol  
Red UNITAS Bolivia  
Scottish Catholic International Aid Fund (SCIAF)  
The Common Initiative  
World Council of Churches  
WCRC World Council of Reformed Churches  
WFTL World Forum on Theology and Liberation